

令和2(2020)年12月22日

在学生、保護者の皆様
入学予定者の皆様
受験生の皆様

駿河台大学
学長 大森一宏

「2021年度の授業実施方法に関する基本方針」について

本学における2020年度秋学期の授業は、ホームページ等でお知らせしました『秋学期の授業実施方法に関する基本方針』(2020年7月31日付)に記載のとおり、「本学は、教室において対面型で授業を行うことを基本としてカリキュラムや授業計画を策定している」ことから、「学内の感染防止措置と対面型授業を適切に両立させる」ことを基本方針に掲げました。これに基づき、感染防止措置ガイドラインを策定し、対策を講じた上で秋学期開始当初から対面型授業を再開させるとともに、受講者が一定数を超える授業や定員を減らした教室の状況により、オンライン型やハイブリッド型(対面+オンライン)でも実施しています。

併せて、通学圏内に戻らずに実家のある地方や母国に滞在することを選択した学生をはじめ、学生本人や同居家族に基礎疾患を有するなど事情のある学生に対しては、対面型授業受講の代替としてオンラインによる受講や課題提示などの措置を講じています。

こうした中、新型コロナウイルス感染の社会情勢を注視しつつ、引き続き感染防止措置を徹底するとともに、2021年度の授業は、可能な限り対面型授業を基本として開講できるよう下記のとおり「2021年度の授業実施方法に関する基本方針」を策定しましたのでお知らせします。

(記)

1. 2021年度の授業実施方法に関する基本方針

(1) 授業の基本方針

感染の社会情勢を注視しつつ、可能な限り対面型での授業実施を基本とします。ただし、受講者が一定数を超える授業や定員を減らした教室の状況により、授業(科目・回数)によってはオンライン型やハイブリッド型で実施します。なお、授業形態は次のとおりです。

- ①対面型：教室で教員と学生が対面して行う授業(基本)。
- ②オンライン型：リアルタイム形式とオンデマンド形式があります。
 - ・リアルタイム形式：時間割で指定された曜日時限に開講される授業をオンライン利用で受講する授業。
 - ・オンデマンド形式：時間割で指定された曜日時限以降でもオンライン利用で一定期間、資料や録画の閲覧、課題提出などができる授業。
- ③ハイブリッド型：対面型とオンライン型を組み合わせる授業。

※1)授業科目別の開講計画の詳細については、2021年度春学期開講前の適切な時期に在学生ポータルサイト等で改めてお知らせします。

※2)オンライン授業では、駿河台大学共通利用eラーニングシステム「Moodle(ムードル)」を主に使用します。これは、各種資料や課題の提示、レポート提出、小テスト実施機能等がある授業支援システムです。パソコンのみならず、Moodleのモバイルアプリを取得することで、タブレット端末やスマートフォンでも利用できます。

※3)2020年度中に実施したオンライン授業に関するアンケート(学生対象・教員対象)を複数回実施し、オンライン授業の改善点やメリットを検証しました。この検証結果は全教職員が研修を通じて共有し、既に秋学期のオンライン授業に反映させつつあります。2021年度のオンライン授業にも活かし、より質の高い授業を提供できるよう努めます。

(2) 特例措置

通学圏内に戻ることが困難な事情のある学生や学生本人または同居家族に基礎疾患等を有する学生等に対して、所定の手続きにより授業形態の対応を含めて可能な限り特例措置を講じます。

(3) 感染防止措置

感染防止措置は、国の提言等を踏まえた本学のガイドラインを定めています。その一例として、教室は通常の定員を大幅に減らしてソーシャルディスタンスを確保します。教室以外の各施設やスクールバスなどにおいてもガイドラインに基づき、感染防止措置を徹底します(別添参考資料参照)。

2. その他案内事項

2021年度の授業実施に関する基本方針は上記のとおりですが、感染の社会情勢により変更する場合があります。今後の更新情報は、公式ホームページや在学生ポータルサイト(ポタロウ)で確認してください。

以上

マスク着用



- キャンパス内では入退講時(スクールバス利用時を含む)などを含め、マスクの着用を徹底しています。

体温測定



第二講義棟1階に設置してあるサーマルカメラ

- 第二講義棟正面入口付近にサーマルカメラを設置し、毎日、入構者全員の体温測定を実施しています。
- キャンパス内は最初の入構口を第二講義棟正面入口とし、一方通行としています。施設内の出入口を定め、定められた出入口以外からの入構や移動を禁止しています。
- 健康管理チェックシートを活用し、学生、教職員の体調管理に努めています。

消毒



第二講義棟1階に設置している消毒液

- 建物の入口に手指消毒用の消毒液を設置しています。
- 教室、建物の共用部分及びトイレの消毒を定期的に行っています。

ソーシャルディスタンス



大学会館(食堂)の食券購入場所の様子

- 教室内の密を避けるため、教室収容定員を大幅に減らしてソーシャルディスタンスを確保しています。
- 大学会館(食堂)や各建物内におけるホール等のテーブル・椅子は、座席数等の制限を行っています。
- 大学会館(食堂)など、離れて並ぶように案内をしています。
- エレベーター内は、密にならないよう搭乗人数を制限しています。

換気



- 各教室の出入口ドアは常時解放し、換気を行っています。また、開閉可能な窓がある教室は、窓を常時解放しています。本学の空調は、外気を採り入れて空気を交換しながら運転する設備となっています。

飛沫防止



事務室の窓口カウンターの様子



教室にパーテーションを設置



大学会館（食堂）1階の様子

- 事務室の窓口カウンターに飛沫防止のため、透明ビニールカーテン等を設置し、職員はマスクを必ず着用の上、対応しています。
- 各教室にパーテーションを設置しています。
- 大学会館（食堂）の各階のテーブルや各建物内におけるホール等のテーブルにパーテーションを設置しています。

スクールバス



スクールバスの様子

- 各乗車定員の7割程度の乗車人数で運行しています。
- 車内では必ずマスクの着用を徹底し、座席も含め人との間隔（1～2m）を空けて乗車するよう案内しています。
- 窓や換気扇を使用し、常時換気を行いながら運行しています。
- スクールバス車内は、消毒作業を毎日実施しています。

メディアセンター

メディアセンターでは、消毒や飛沫防止対策に加えて、以下の対策も実施しています。



アルコール綿を設置しています



図書エリアの様子

- PCワークエリアのPCを利用する際は、利用前に消毒ができるようにアルコール綿を設置しています。
- 自分のノートPCを利用する方へ、3階図書エリアにノートPCの利用可能な席を88席用意しています。
- オンライン授業を受講する際は、各自イヤホンを持参し、使用しています。学内のPCは、Bluetoothにも対応しています。